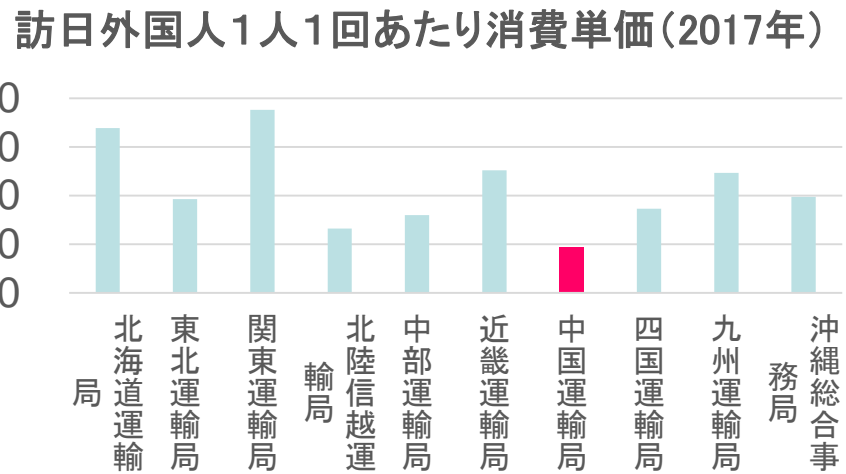
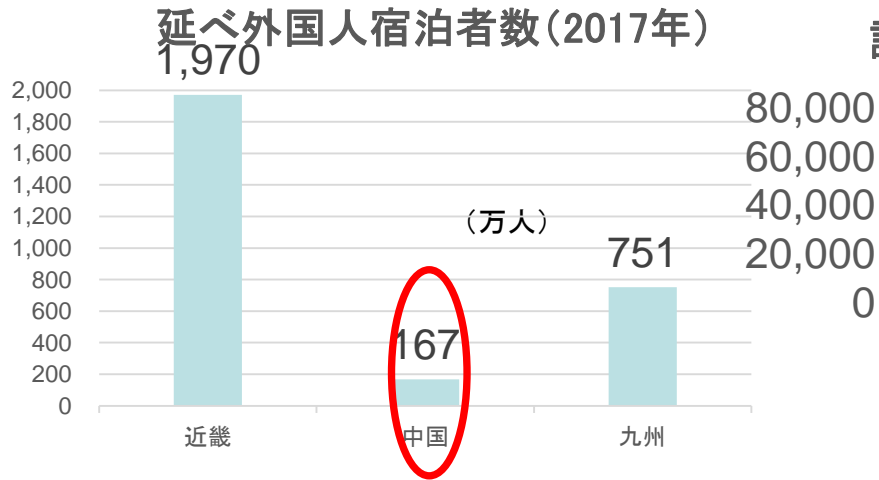
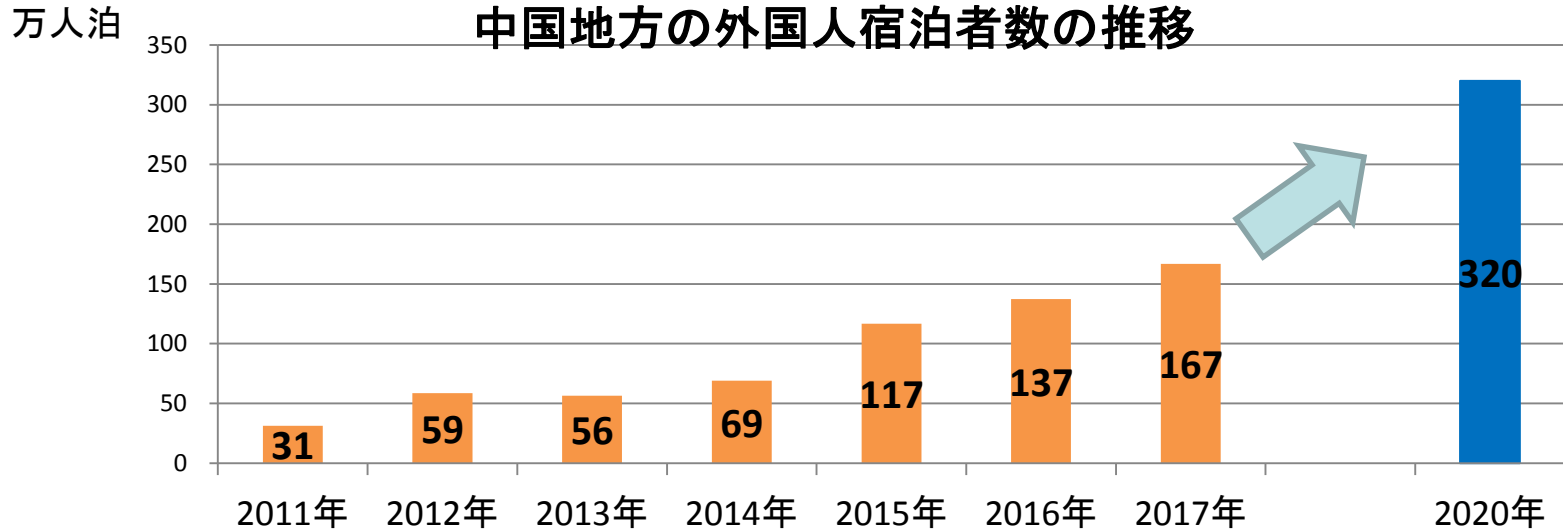


中国地方のインバウンド宿泊増加に向けた提言 (概要版)

平成30年6月

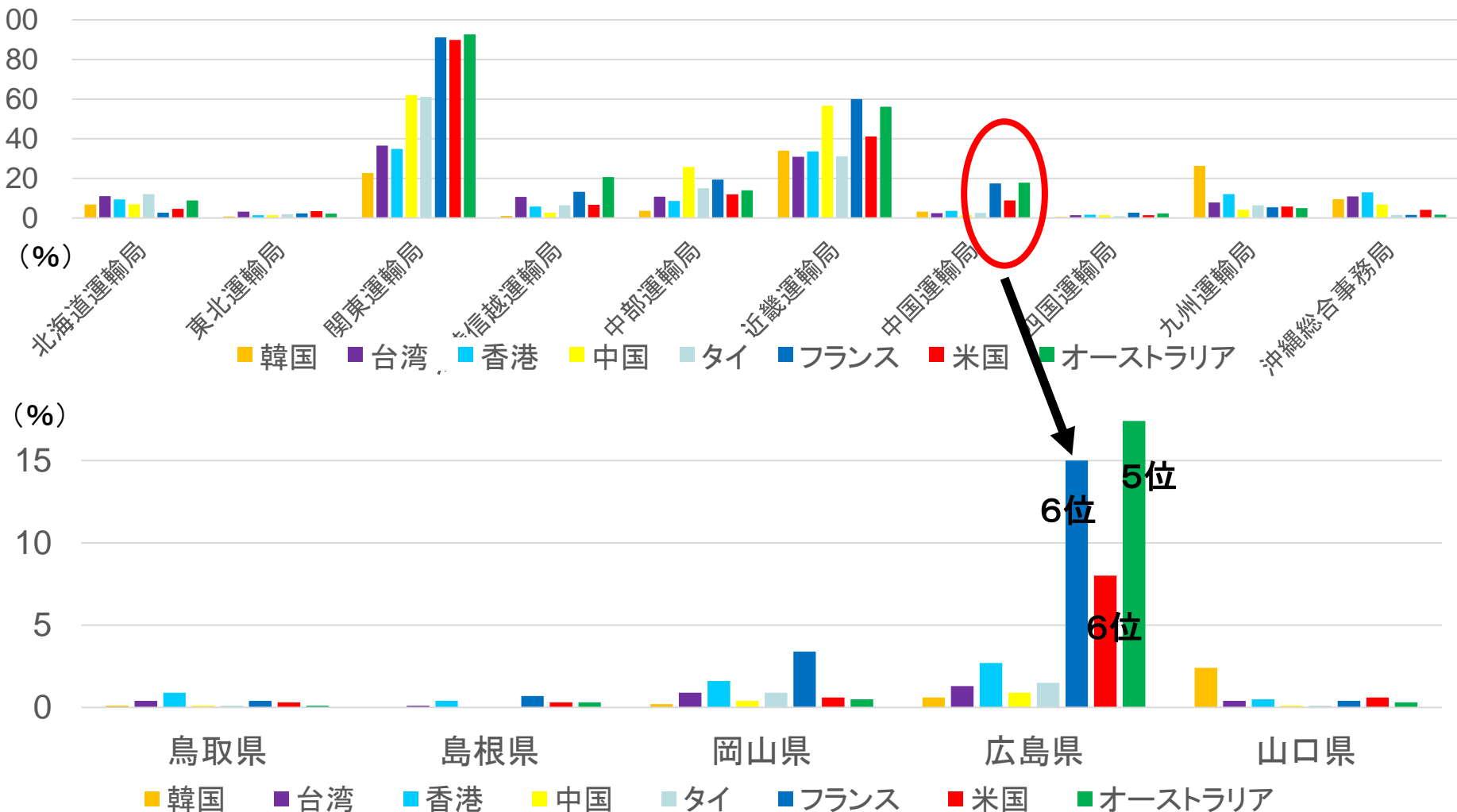
中国地方のインバウンド宿泊増加に向けた観光に関する意見交換会

現状：順調に外国人宿泊者数は増加しているが、近隣地区に比べると比率は著しく低い



中国地方への訪日外国人来訪状況(訪問率)

欧米豪からの観光客は中国地方に来ているが、広島県のみにとどまるケースが多く、中国地方に長時間滞在していない



出典: 観光庁「訪日外国人消費動向調査」(2017年)

中国地方の魅力増大に向けて

他の地域と違う魅力を磨き上げ、ブランドイメージとして認識

①歴史的資源を生かした魅力づくり

山陰の原風景、瀬戸内海の多島美、日本史に残る歴史的遺産を生かし、古民家や郷土食と組み合わせた滞在を目指すべく、地域の成功事例を発信し、各地が具体的に取り組めるようにする。

②夜の賑わいづくり

夜神楽等の伝統芸能の上演の他、夜に外出させるためのツアー造成の促進、娯楽場における表記の改善など。

③食や自然を生かした取組み

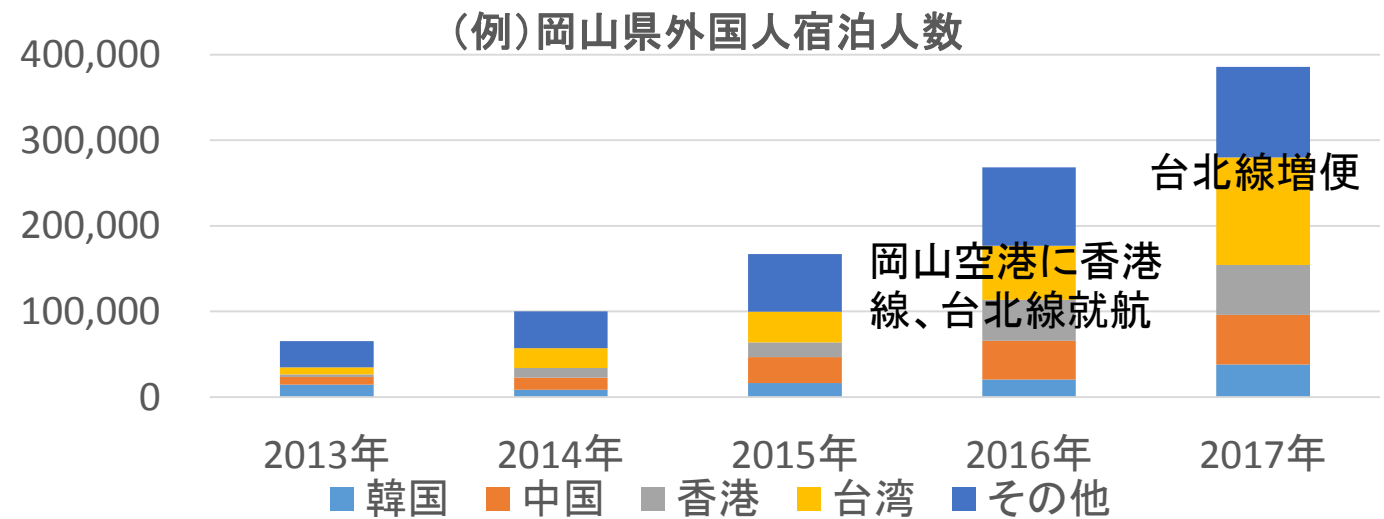
郷土料理、B級グルメ、地酒などの食体験や国立公園満喫プロジェクトとの連携を進め地域を売り出す。ムスリム・ベジタリアン対応の強化により、多様なニーズに応えられる体制の構築。

④中山間地域・離島での滞在型観光の促進

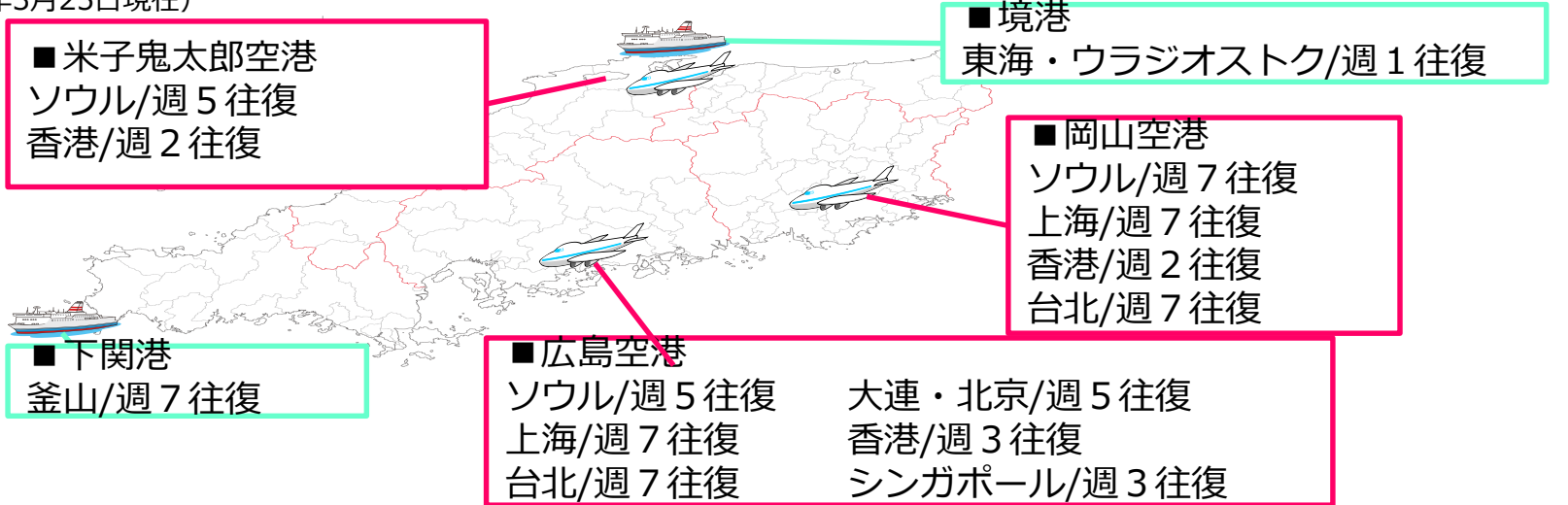
⑤富裕層向けの観光資源の開発

・各地域での認知度、魅力向上により、空港の国際路線拡充に向けた取組の推進や周遊・リピーターを増やすための地域連携を図る

各空港の国際路線数・就航国と各県の宿泊数・国籍が連動



平成30年3月25日現在)



- ・広島に次ぐ目玉観光資源を育て上げルートとして発信
- ・確実に魅力が伝わるよう、中国地方内外の観光案内所案内人の育成や各所の連携の強化、発信の際の「名称」の工夫

